

学校教育自己診断（保護者）：令和7年度分析（昨年度との比較を基に）

校長より

全体として、全24項目中18項目で評価が向上しており、教育活動の多くの側面で改善が見られる。特に、「いじめや相談事への真剣な対応」(+5.9ポイント)、「授業のわかりやすさ」(+4.3ポイント)、「生徒指導方針への共感」(+3.6ポイント)といった生徒サポートと教育の質に関する項目が大幅に向上した。また、メール発信の有用性(95.7%)やプライバシー保護(95.1%)は引き続き極めて高い評価を維持している。

一方で、深刻な課題として「子どもが家庭でよく話をする」という項目が-6.0ポイントと大幅に低下した点が挙げられる。「子どもの様子をよく把握している」も-3.1ポイント低下しており、生徒と家庭間のコミュニケーションに変化が生じている可能性が示唆される。

また、「施設・設備」に関する満足度は58.0%と依然として全項目で最も低く、継続的な課題であることが確認された。

<詳細分析>

1. 教育内容と生徒指導に関する評価

この領域では、授業の質から進路指導、生活サポートに至るまで、学校の根幹をなす活動に対する評価が全体的に向上している。特に生徒への直接的なサポート体制への信頼感が増している。

- ・「子どもは」授業がわかりやすいと言っている 69.8% (R6 69.3%) <+0.5> 生徒の受け取り（「授業が分かりやすい」の肯定率 84.2%）と比較すると低い水準にある。
- ・「教育課程は生徒の進路保障・自己実現につながっている」 83.6% (+0.4)
ほぼ横ばいである。
- ・「いじめや相談事について真剣に対応してくれる」 86.7% (R6 80.8%) <+5.9> 最も大きな伸びを示し、生徒の安全・安心に関わるサポート体制への信頼が著しく向上した。
- ・「生徒指導の方針に共感できる」 84.5% (R6 80.9%) <+3.6>
- ・「先生は子どもの評価を適切・公平に行っている」 90.8% (R6 88.8%) <+2.0>
指導や評価に対する納得感が高まっている。
- ・「生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている」 89.3% (R6 87.0%) <+2.3> 堅調に推移している。
- ・「生徒に関するプライバシーや人権が守られている」 95.1% (R6 93.9%) <+1.2>
極めて高い水準を維持し、さらに評価を伸ばしている
- ・「進路や職業などについて適切な指導を行っている」 88.9% (R6 86.3%) <+2.6>
「進路に関する情報提供に努力している」 87.5% (R6 84.4%) <+3.1>
情報提供の努力が高く評価されている。

2. 学校生活と満足度

学校生活の楽しさや行事への参加意欲など、生徒のエンゲージメントに関する項目は高い水準を維持しているが、一部の満足度指標にはわずかな低下も見られる。

- ・「桜塚高校には他の学校にない良さがある」 83.9% (R6 79.6%) <+4.3>様々な取り組みが成果を上げている。
- ・「子どもは桜塚高校に行くのを楽しみにしている」 は 88.2% (R6 89.7%) <-1.5>高い評価を維持しているが、前年比では微減となった。
- ・「教育活動を通して子どもの成長を実感している」 87.2% (R6 88.0%) <-0.8>高い評価を維持しているが、前年比では微減となった。
- ・「部活動は活発だと思う」 は 90.4% (R6 87.1%) <+3.3>生徒の熱意が保護者にも伝わっていることがわかる。
- ・「文化祭・体育祭等の学校行事に積極的に参加している」 94.2% (R6 93.6%) <+0.6>、
「興味等を引き出す行事や取り組みが行われている」 89.7% (R6 88.9%) <+0.8>と、いずれも高い評価を維持しつつさらに向上している。

3. 保護者・地域との連携とインフラ

保護者への情報提供は高く評価されている一方、家庭内でのコミュニケーションに関する指標の値が低下しており、注意深い分析が必要である。

- ・「メール発信は役に立っている」 は 95.7% (R6 92.7%) <+3.0>と全項目中最高の評価を得ており、コミュニケーションツールとして非常に効果的に機能していることがわかる。
- ・「保護者に出す文書・事務連絡等は適切である」 も 89.5% (R6 88.3%) <+1.2>メール同様文書連絡についても満足度が高い。
- ・「保護者の悩みや相談があった場合、気軽に相談できる」 71.4% (R6 70.7%) <+0.7>改善は見られるものの、他のコミュニケーション指標に比べて低い水準にとどまっている。
- ・「子どもは、家庭でよく話をする」 が 77.1% (R6 83.1%) <-6.0>大幅な低下を示した。学校サイドでできることは限られているものの懸念される変化である。
- ・「子どもの様子は、よく把握している」 も 81.9% (R6 85.0%) <-3.1>学校生活の充実とは裏腹に、家庭でのコミュニケーションが希薄化している可能性を示唆している。
- ・「施設・設備は、学習環境の面で満足できる」 58.0% (R6 57.9%) <+0.1>全項目の中で突出して評価が低い。ほぼ改善が見られず、長年にわたる課題であることを示している。
- ・「授業や部活動等で地域の方々と交流する機会がある」 79.9% (R6 80.5%) <-0.6>わずかに低下したが、ほぼ横ばいである。

肯定的評価の推移（令和6年度～7年度）

No. 質問項目	R7	R6	
1 桜塚高校には他の学校にない良さ(特色)がある。	88.2%	89.7%	(-1.5)
2 子どもは桜塚高校に行くのを楽しみにしている。	69.8%	69.3%	(+0.5)
3 子どもは授業がわかりやすいと言っている。	83.9%	79.6%	(+4.3)
4 教育は生徒や保護者の期待や要望に応えている。	81.4%	82.4%	(-1.0)
5 先生は子どもの評価を適切・公平に行っている。	90.8%	88.8%	(+2.0)
6 教育課程は生徒の進路保障・自己実現につながっている。	83.6%	83.2%	(+0.4)
7 生徒指導の方針に共感できる。	84.5%	80.9%	(+3.6)
8 生徒に関するプライバシーや人権が守られている。	95.1%	93.9%	(+1.2)
9 生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。	89.3%	87.0%	(+2.3)
10 将来の進路や職業などについて適切な指導を行っている。	88.9%	86.3%	(+2.6)
11 進路に関する情報提供に努力している。	87.5%	84.4%	(+3.1)
12 保護者の悩みや相談があった場合、気軽に相談できる。	71.4%	70.7%	(+0.7)
13 部活動は活発だと思う。	90.4%	87.1%	(+3.3)
14 施設・設備は、学習環境の面で満足できる。	58.0%	57.9%	(+0.1)
15 保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	89.5%	88.3%	(+1.2)
16 メール発信は役に立っている。	95.7%	92.7%	(+3.0)
17 教育活動を通して子どもの成長を実感している。	87.2%	88.0%	(-0.8)
18 子どもは、家庭でよく話をする。	77.1%	83.1%	(-6.0)
19 子どもの様子は、よく把握している。	81.9%	85.0%	(-3.1)
20 いじめや相談事について真剣に対応してくれる。	86.7%	80.8%	(+5.9)
21 文化祭・体育祭等の学校行事に積極的に参加している。	94.2%	93.6%	(+0.6)
22 興味等を引き出す行事や取り組みが行われている。	89.7%	88.9%	(+0.8)
23 授業公開や学校行事に参加したことがある。	86.5%	85.3%	(+1.2) -
24 授業や部活動等で地域の方々と交流する機会がある。	79.9%	80.5%	(-0.6) -